

令和2年度使用小学校用教科書

選定資料

算数編

令和元年6月

愛知県教育委員会

○ 学習指導要領の目標で示された資質・能力の育成を図ることができること

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自ら高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
(「あいちの教育ビジョン2020」より)

教科書選定の観点・着眼点（算数）

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとった学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容	(1) 内容の選択 ア 各領域の目標達成のために、適切な内容が選ばれているか。 イ 各教材の意図を明確にし、学習の焦点化をするための配慮がされているか。 ウ 基礎的な内容の指導に当たって、適切な配慮がされているか。 エ 主体的な学習が進められるような教材の構成が、適切であるか。
	(2) 内容の程度 ア 学年の発達段階に応じた内容になっているか。 イ 児童が興味・関心をもって学習を進められるように教材が工夫されているか。 ウ 児童の理解の程度に応じて発展的な学習やつまづきやすい内容の繰り返し学習、補充的な学習についての配慮や工夫がされているか。 エ 数学的な活動が適切に位置付けられているか。
	(3) 内容の構成 ア 各領域の内容が系統的・発展的に組織されているか。 イ 各内容の配列や関連付けが適切であるか。 ウ 各内容及び各学年の分量の配分が適切であるか。
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	ア 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等が活用されているか。 イ 文章は理解しやすく、簡潔で要領よく書かれているか。 ウ 単元の項目・展開・資料等が利用しやすくなっているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度・文字の大きさ・色彩などは適切であるか。 イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。 ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとった学習指導要領の趣 旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 数学的な見方・考え方を働かせて既習事項と当該の学習をつなぐことで、 基礎的・基本的な知識・技能が定着するよう編集されている。</p> <p>ア 考えを整理する活動や解決方法を話し合う活動を適切に取り入れ、数学 的な思考力・判断力・表現力が身に付くよう編集されている。</p> <p>ア 新たな視点を与えるための題材や項目が豊富に用意され、多様な解答方 法を発見する楽しさが感じられるよう編集されている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 練習問題が豊富に用意され、振り返りや学び直しができることで、基礎 的・基本的な知識・技能が定着するよう編集されている。</p> <p>ア 友達の考えを聞いたり、話し合ったりする活動を適切に取り入れ、数学 的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。</p> <p>ア 疑問を感じたり自ら問題を見いだしたりする題材が豊富に用意され、多 様な解答方法を発見する楽しさが感じられるよう編集されている。</p>
11 学 図	<p>ア 単元で身に付けさせたい力を明確にし、その力を新たな学びに生かすこ とで、基礎的・基本的な知識・技能が定着するよう編集されている。</p> <p>ア 自分の考えを伝えたり、友達の考えと比べたりする活動を適切に取り入 れ、数学的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。</p> <p>ア 日常生活や学習と関連付けた題材が豊富に用意され、多様な解答方法を 発見する楽しさが感じられるよう編集されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 新しく学ぶことと既習事項を結びつけ、繰り返し問題解決を行うことで、基礎的・基本的な知識・技能が定着するよう編集されている。</p> <p>ア 児童自身の言葉で自分の考えを示すような、話し合い活動を取り入れることで、数学的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。</p> <p>ア 学習したことと日常生活を関連付けた題材が豊富に用意され、多様な解答方法を発見する楽しさが感じられるよう編集されている。</p>
<p>61</p> <p>啓 林 館</p>	<p>ア 数学的活動を通して、日常の事象や既習事項とつながりのある導入をすることで、基礎的・基本的な知識・技能が定着するよう編集されている。</p> <p>ア 多様な考え方を充実させ、友達と話し合いをする活動を適切に取り入れ、数学的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。</p> <p>ア 主体的な学びにつながる興味深い題材が豊富に用意され、多様な解答方法を発見する楽しさが感じられるよう編集されている。</p>
<p>116</p> <p>日 文</p>	<p>ア 単元で学習した内容を確認し、ねらいや振り返りの箇所を示すことで、基礎的・基本的な知識・技能が定着するよう編集されている。</p> <p>ア 見通しをもち筋道を立てて考え、話し合う活動を適切に取り入れ、数学的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。</p> <p>ア 日常生活に生かせるような題材が豊富に用意され、多様な解答方法を発見する楽しさが感じられるよう編集されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 学習した内容を、生活場面や社会における問題の解決にどのように生かすかを学ぶことができるよう工夫されている。</p> <p>ア 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して学んだことを様々な場面で生かし、自らを高めることができるよう工夫されている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 日常生活における算数に関する題材が多く取り上げられ、算数で学んだことを家庭や地域での生活に活用できるよう工夫されている。</p> <p>ア 教科間・学年間の関連を重視し、学びと学びをつなぎ、より高次のものへと自らを高めることができるよう工夫がされている。</p>
11 学 図	<p>ア 学習内容に関連した身の回りの話題を多く取り入れ、算数で学んだことが社会の中で活用できるよう工夫されている。</p> <p>ア 協働的な活動を通して解決する問題や発展問題などを豊富に取り入れ、自らを高めることができるよう工夫されている。</p>

17 教 出	<p>ア 身の回りの事象を数学的視点から取り上げることで、算数の有用性を感じ、社会で生かすことができるよう工夫されている。</p> <p>ア 考えを伝え合い、問題解決していく方法を示すことで、互いに磨き合い、自らを高める意識がもてるよう工夫されている。</p>
61 啓 林 館	<p>ア 日常生活への算数の活用を通して、算数の有用性を実感させるとともに、キャリア教育に対応できるよう工夫されている。</p> <p>ア 既習事項や日常の問題を、児童が主体的に学ぶ活動へとつなげられるようになっており、自らを高めることができるよう工夫されている。</p>
116 日 文	<p>ア 身近な話題を取り上げ、数学的活動を通して様々な課題を解決することで、身に付けた内容を日常生活や社会で生かすよう工夫されている。</p> <p>ア 問題解決の方法を考え表現したり、知識及び技能を活用したりすることで、自らを高めることができるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (1) 内容の選択	<p>ア 各領域の目標達成のために、適切な内容が選ばれているか。</p> <p>イ 各教材の意図を明確にし、学習の焦点化をするための配慮がされているか。</p> <p>ウ 基礎的な内容の指導に当たって、適切な配慮がされているか。</p> <p>エ 主体的な学習が進められるような教材の構成が、適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 算数のよさや学ぶ楽しさを実感しながら学習に取り組むことができるように、日常生活と関連した課題や題材が選択されている。</p> <p>イ 生活経験や既習事項の振り返りをもとに学習課題を整理することで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 単元の練習問題に対応した巻末の補充問題を充実させ、必要に応じて繰り返し学習ができるよう配慮されている。</p> <p>エ 学びを日常生活で生かす場面を適切に提示することで、主体的に学習が進められるよう構成されている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 算数のよさや学ぶ楽しさを実感し、意欲的に学習できるように、日常生活と関連した問題や題材が選択されている。</p> <p>イ 既習の概念や原理・法則等を日常生活の中から振り返ることで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 毎時の練習問題や巻末の補充問題が豊富に掲載され、繰り返し確認することができるよう配慮されている。</p> <p>エ 導入の工夫や発展的な考え方の例示等を通して、主体的に学習に取り組めるよう構成されている。</p>
11 学 図	<p>ア 身近なところに算数に関係していることに気付き、創造性をもって学習に向かえるように、日常生活と関連した問題や題材が選択されている。</p> <p>イ 学習の見通しをもたせたり、既習事項を振り返らせたりすることで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 単元末の練習問題により、基礎的な内容が理解できているかを自己評価することができるよう配慮されている。</p> <p>エ 学習課題への取組の仕方や数学的な見方・考え方を示すことで、主体的に学習が進められるよう構成されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 身近な題材から問題を発見し、社会の中で算数を使うよさに気付けるように、日常生活と関連した問題や題材が選択されている。</p> <p>イ 問題発見から解決までの過程を吹き出しで示し、連続する問いで学習を進めることで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 単元末に学習内容のまとめや確認の問題を充実させることで、要点の振り返りと定着の確認ができるよう配慮されている。</p> <p>エ 問題解決の過程や考え方を記入して整理しながら学ぶことで、主体的に学習が進められるよう構成されている。</p>
<p>61</p> <p>啓 林 館</p>	<p>ア 身の回りの事柄や生活が算数とつながっていることを実感できるように、日常生活と関連した問題や題材が選択されている。</p> <p>イ 生活場面から見つけた問題の解決に向けて、毎時間のめあてを例示することで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 児童の理解度に合った練習問題を選択できる構成になっており、個に応じて基礎的な内容の定着ができるよう配慮されている。</p> <p>エ 自分で考えたり調べたりして、分かる喜びや学ぶ面白さを味わうことで、主体的に学習できるよう構成されている。</p>
<p>116</p> <p>日 文</p>	<p>ア 身近な事象や日常生活の問題解決と算数との関連が実感できるように、日常生活と関連した問題や題材が選択されている。</p> <p>イ 関連する既習事項の確認や、生活場面から見つけた課題で単元を導入することにより、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 学習した内容ごとに練習問題を繰り返し行うことで、基礎的・基本的な内容が定着・習熟できるよう配慮されている。</p> <p>エ 問題解決型の学習過程を、側柱を用いて具体的に示すことで、主体的に学習が進められるよう構成されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (2) 内容の程度	<p>ア 学年の発達段階に応じた内容になっているか。</p> <p>イ 児童が興味・関心をもって学習を進められるように教材が工夫されているか。</p> <p>ウ 児童の理解の程度に応じて発展的な学習やつまずきやすい内容の繰り返し学習、補充的な学習についての配慮や工夫がされているか。</p> <p>エ 数学的な活動が適切に位置付けられているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 児童の発達段階に応じた図やイラストを使用することで、問題の意図が捉えやすく、スムーズに学習が進められるようになっている。</p> <p>イ 日常の事象や生活経験を学習内容と結び付け、児童が興味・関心をもって学習を進めることができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 巻末の補充問題を難易度別の2段階にするなど、習熟度に合わせて選択し、学習に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>エ 自分の考えを表現したり他者の考えを読み取ったりする活動、学びを振り返る活動等が適切に位置付けられている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 発達段階に応じて題材を精選し、作業的・体験的な活動を通して、算数の実用性を感じながら学習が進められるようになっている。</p> <p>イ 単元の導入やコラムで、学習内容を日常の事象や他の問題解決の場面と結び付け、児童が興味・関心をもって学習できるよう工夫されている。</p> <p>ウ 練習問題や単元末・巻末の補充問題が難易度別に豊富に掲載されており、振り返りや学び直しの学習に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>エ 多様な解決方法と図や式などを結び付けながら説明する活動等が適切に位置付けられている。</p>
11 学 図	<p>ア イラストや写真を使用して発達段階に応じた数学的活動を示すことで、見通しをもって学習が進められるようになっている。</p> <p>イ 身の回りの生活と算数を結び付け、算数的な視点で課題を示すことで、児童が興味・関心をもって学習できるよう工夫されている。</p> <p>ウ 単元末や巻末に三つの異なる問題を用意し、児童が選択して自分に合った補充学習が進められるよう配慮されている。</p> <p>エ 見方や考え方を整理しながら行う体験的な活動や、言語活動を伴う協働的な活動等が適切に位置付けられている。</p>

<p>17 教 出</p>	<p>ア 問題意識や解決の過程を、吹き出しを効果的に使って明示することで、発達段階に応じて目的意識をもって学習が進められるようになっている。</p> <p>イ 単元の導入で生活場面を中心にした話題や題材を提示することで、児童が問題解決への意欲をもって学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>ウ つまずきの傾向と対策を掲載し、単元末に補充・発展の2種類の問題を設定し、理解の程度に応じて学習できるよう配慮されている。</p> <p>エ 身近な場面での問題設定や作業的・体験的な活動、話し合っ問題て問題を解決する活動等が適切に位置付けられている。</p>
<p>61 啓 林 館</p>	<p>ア 児童の発達段階を考慮した図や、学習内容の系統性にそうよう学習課程が工夫され、内容を理解した上で学習が進められるようになっている。</p> <p>イ 児童の生活経験や身の回りの事象から話題や題材を提示し、児童が興味・関心をもって問題解決を進められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本編と巻末の2部構成にすることで、一人一人の学びの段階に応じた問題を選択して学習できるよう配慮されている。</p> <p>エ 自分で考え解決する活動や身に付けた知識を総合的に活用する場面等が適切に位置付けられている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 発達段階に応じた活動の写真や図、言葉を用い、各学年で重要な基礎的事項を充実させることで、段階的に学習が進められるようになっている。</p> <p>イ 導入で児童の身近な場面を取り上げ、そこで生まれた疑問について見通しを立てる支援が多くあり、興味・関心が高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 繰り返し練習する問題や発展問題、生活とのつながりのある話題を示して、習熟に応じて学習ができるよう配慮されている。</p> <p>エ 生活場面から問題を見つけたり、学習したことと生活のつながりを示したりするなどの活動が適切に位置付けられている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (3) 内容の構成	ア 各領域の内容が系統的・発展的に組織されているか。 イ 各内容の配列や関連付けが適切であるか。 ウ 各内容及び各学年の分量の配分が適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 各領域の内容は、順序立てて思考できるように『単元プロローグ』を設定し、学年間の接続が円滑にできるよう、系統的に組織されている。 イ 各単元は、前後の学年の内容を視野に入れ、相互の関連や領域のバランスを考え、適切に配列されている。 ウ 学習した内容を速やかに復習できるような問題と、自主的に学習できるような補充的な問題が適切に配分されている。
4 大 日 本	ア 各領域の内容は、幼児教育や中学校との接続に配慮したり、他教科と総合的に扱える構成をしたりするなど、横断的・系統的に組織されている。 イ 各単元は、内容の系統性とバランスを考えて配列され、日常生活や他領域とも関連付けた学習を進められるよう適切に配慮されている。 ウ 1時間ごとに適用問題が設定されており、弾力的に扱うことのできる巻末問題やコラムが適切に配分されている。
11 学 図	ア 各領域の内容は、学年間の関連や中学校への接続に配慮し、児童が新たな学習に意欲的に取り組むことができるよう組織されている。 イ 各単元は、内容の系統性と興味・関心を重視して小単元で配列されており、見通しをもって学習が進められるよう適切に配慮されている。 ウ 学習内容を定着させながら学習過程を振り返ることができるよう定着の問題と発展的な問題が適切に配分されている。

<p>17 教 出</p>	<p>ア 各領域の内容は、学年間や他教科とのつながり、中学校との接続に配慮し、学びを系統的につなげるよう組織されている。</p> <p>イ 各単元は、既習事項との関連を重視し、学習内容や数学的な見方・考え方を関連付けて学習が進められるよう適切に配慮されている。</p> <p>ウ 多様な数学的活動の場面と練習問題や発展問題が、効果的に単元に配置されており適切に配分されている。</p>
<p>61 啓 林 館</p>	<p>ア 各領域の内容は、学年間のつながりや他教科との関連に配慮し、学習したことをまとめたり、活用したりできるよう系統的に組織されている。</p> <p>イ 各単元は、内容の系統性と合わせて、指導時期を考慮した配列になっており、学習を円滑に進められるよう適切に配慮されている。</p> <p>ウ 単元内に練習と復習を計画的に設けることや、巻末に補う問題を用意し、学習内容の理解と定着が図られるように配分されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 各領域の内容は、系統性とともにも横断的・総合的に活用できるように構成されており、系統的・発展的に学習が進められるよう組織されている。</p> <p>イ 習熟に時間を要する内容については、領域の早い段階に配置し、何度も学習できる場面を保証し、学年内で定着できるよう適切に配慮されている。</p> <p>ウ 巻末に豊富な問題数や繰り返すことができる仕組みが設定され、問題量が調整できる補充・発展問題が適切に配分されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	ア 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等 が活用されているか。 イ 文章は理解しやすく、簡潔で要領よく書かれているか。 ウ 単元の項目・展開・資料などが利用しやすくなっているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 問題解決に必要な思考の過程が分かりやすく伝わるように、イラスト・ 写真、図や表等が工夫され、適切に活用されている。 イ 書体や色を使い分けたり、文字の大きさを変えたりするなど、児童が理 解しやすいよう、視認性を考え記述されている。 ウ 各単元において、特に働かせたい数学的な見方・考え方について、利便 性を考え、単元末に整理して提示されている。
4 大 日 本	ア 学習場面を分かりやすく説明するためのイラストや、必要に応じて実物 の写真が提示される等、効果的に活用されている。 イ 単元のタイトルに「～ しよう」という表現を用いたり、学年の発達段階 に応じた文章で書かれたりしている。 ウ 学習のめあてが随所に端的に提示され、巻頭に算数の学び方、ノートの 書き方等が発達段階に応じて分かるように提示されている。
11 学 図	ア 日常場面を取り入れたイラストや実際に活動している場面、操作活動の 手順を分かりやすく示した写真が効果的に活用されている。 イ 重要度に応じて色を使い分けたり、文字の大きさを変えたりし、児童が 授業内容のポイントを押さえやすいよう記述されている。 ウ 課題解決に必要な思考の過程に気付くことができるよう、吹き出しで見 方、考え方のポイントを示す工夫が提示されている。

<p>17 教 出</p>	<p>ア 作図等の作業手順について写真を使って分かりやすく示すなど、日常的、体験的な場面のイラストや写真が有効に活用されている。</p> <p>イ 文章を簡潔にしたり、改行を適切に行ったりして分かりやすく表現し、文字の色や大きさ、書体を使い分けて読みやすく記述されている。</p> <p>ウ 習熟に応じた指導に対応するために、ノートの書き方の例を分かりやすく示し、既習内容が単元末や巻末にまとめて提示されている。</p>
<p>61 啓 林 館</p>	<p>ア 学習内容がイメージしやすいように、生活場面で児童が生き生きと活動している臨場感のある写真が効果的に活用されている。</p> <p>イ 文章の改行位置を意味の区切りで行って、読みやすさを配慮したり、分かりやすい表現にしたりして、理解しやすく記述されている。</p> <p>ウ 『二次元コード』によって、学年間での既習内容の振り返り、学習を豊かにするような動画や補充問題が提示されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 作業や体験等の活動を行うとき、その内容がイメージしやすいように、児童が実際に活動している写真が多く活用されている。</p> <p>イ 意味がしっかりと伝わるように丁寧かつ正確に解説や説明が加えられ、読みやすく親しみがもてるよう工夫して記述されている。</p> <p>ウ 実践的な力や態度を培うことができるように、身近で興味深い資料を取り上げ、統計資料は最新のものが提示されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	<p>ア 印刷の鮮明度・文字の大きさ・色彩などは適切であるか。</p> <p>イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。</p> <p>ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 大切な内容については文字の大きさを変えたり、学習のまとめを明確に記したりするなど、適切に配慮されている。</p> <p>イ 視認性を高めた教科書体を使用し、淡い色を用いた落ち着いた色使いで、読み取りやすく学習に集中できるように配慮されている</p> <p>ウ 堅ろうかつ軽量の紙を使用し、1年間の使用に耐えうる造りであり、体裁も適切である。</p>
4 大 日 本	<p>ア 課題の背景に色網を施したり、重要語句や吹き出しの中の書体を変えたりして分かりやすく適切に配慮されている。</p> <p>イ ユニバーサルデザインフォントを採用し、單元ごとに色や模様が異なるインデックスを設けて、見やすさと使いやすさに配慮されている。</p> <p>ウ 表紙は丈夫で汚れにくくなるように加工され、1年間の使用に耐えうる造りであり、体裁も適切である。</p>
11 学 図	<p>ア 書体や太さを変えて数字を見やすくしたり、課題や重要事項を囲んで目立たせたりするなど、適切に配慮されている。</p> <p>イ 色の違いのみによって区別せず、記号や模様などの違いを設け、学習の課題や見通しを見やすく示すなど、配慮されている。</p> <p>ウ 表紙の紙質が厚く、丈夫で扱いやすく、1年間の使用に耐えうる造りであり、体裁も適切である。</p>

<p>17 教 出</p>	<p>ア 図形に色を付けて見やすくしたり、大事な内容に色網を施して目立たせたりするなど、適切に配慮されている。</p> <p>イ 写真やイラストを多く取り入れ、作業的な手順を写真で分かりやすく説明するなど、視覚的に捉えやすくなるよう配慮されている。</p> <p>ウ 丈夫で軽く、持ち運びやすい造りは、1年間の使用に耐えうる造りであり、体裁も適切である。</p>
<p>61 啓 林 館</p>	<p>ア 目に優しい色彩をつかった色使いがなされ、字体についても国語の指導に影響を及ぼすことがないように配慮されている。</p> <p>イ ユニバーサルデザインフォントを使用し、色だけを頼りに問題を解くことがないように、しっかりと配慮されている。</p> <p>ウ 再生紙を使用し、軽くて丈夫な造りは、1年間の使用に耐えうる造りであり、体裁も適切である。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 文字の大きさや字間、行間は適切であり、文節の切れ目にも注意し、発達段階に応じて読みやすく、見やすく配慮されている。</p> <p>イ 色だけに頼ることがないように、文字情報を添え、線の形を変えるなど、全員に紙面の情報が伝わるような配慮されている。</p> <p>ウ 折り込んである部分は丈夫な紙を使用し、堅ろうで、1年間の使用に耐えうる造りであり、体裁も適切である。</p>

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	あたらしい さんすう 1 ① さんすうの とびら 1 ② さんすう だいすき！ 新しい算数 2 上、2 下 考えるって おもしろい！ 3 上、3 下 考えるって おもしろい！ 4 上、4 下 考えると見方が広がる！ 5 上、5 下 考えると見方が広がる！ 6 数学へジャンプ！
4 大日本	大日本図書株式会社	たのしいさんすう 1 ねん たのしい算数 2 年、3 年、4 年、 5 年、6 年
11 学図	学校図書株式会社	みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1 ねん上、1 ねん下 みんなと学ぶ 小学校 算数 2 年上、2 年下、3 年上、3 年下 4 年上、4 年下、5 年上、5 年下、 6 年、6 年 中学校へのかけ橋
17 教出	教育出版株式会社	しょうがくさんすう 1 小学算数 2 上、2 下、3 上、3 下 4 上、4 下、5、6
61 啓林館	株式会社 新興出版社 啓林館	わくわく さんすう 1 わくわく 算数 2 上、2 下、3 上、3 下 4 上、4 下、5、6
116 日文	日本文教出版株式会社	しょうがく さんすう 1 ねん上、1 ねん下 小学算数 2 年上、2 年下 3 年上、3 年下 4 年上、4 年下 5 年上、5 年下、6 年